

# 課題図書を紹介



【おこだたませんように】作：くすのきしげのり 絵：石井聖岳

【小学校低学年】

「ぼくは、いつでもおこられる。家でも学校でも……。休み時間に、友だちがなかまはずれにするからなくったら、先生にしかられた」いつも誤解されて損ばかりしている少年が、七夕さまの短冊に書いた願いごとは……？



【ちよっとまってきつねさん】作・絵：カトリーン・シェーラー 訳：関口裕昭

【小学校低学年】

ウサギのぼうやに忍びよる、腹ペこのきつね。きつねが大きな口をガバッと開けたとき……。  
「ちよっと、まって！」ここでは、きつねとうさぎが出会うと、必ずおやすみなさいを言う約束。うさぎのぼうやの運命やいかに!?



【しっばいにかんぱい！】作：宮川 ひろ 絵：小泉 るみ子

【小学校低学年】

人に言えない失敗は、だれにでもあります。達也のおねえちゃん、小学校のリレーで、失敗をしてしまいます。朝ごはんも食べられないくらいおちこむおねえちゃん。そんなとき、おじいちゃんから電話がかかってきて……。



【そいつの名前はエメラルド】作：竹下 文子 絵：鈴木 まもる

【小学校中学年】

竹下文子 & 鈴木まもるの楽しいファンタジー読み物！  
そいつがぼくの家に来てきたのは、ふうちゃんの誕生日。ぼくはハムスターを買いに行ったのに、思わずトカゲを買ってしまう。母さんはかんかん。でも、かわいいので、家族みんなで大事に育てることになるのだけど……。



【風を追いかけて、海へ】作：高森千穂 絵：なみへい

【小学校中学年】

「友だち未満さ」とカッコつける拓人と一樹だが、一樹の秘密をきっかけに、自転車で四時間半を走り通すことに。友だちってなんだ！



【しあわせの子犬たち】作：M・ラバット 絵：むかい ながまさ

【小学校中学年】

エリザベスは、おばあちゃんの農場でコリー犬のエルシーの出産に立ち会う。ふたりは6匹の子犬たちを愛してくれる人を探して、慎重にもらわれ先を選ぶことにした……。

神秘的な生命の誕生と、子犬たちと人間たちとのふれあいを、主人公の女の子の視点から描いた作品です。エリザベスが、子犬たち一匹一匹を愛して育てる様子や、心の傷のある人たちが子犬によって癒されることがあたたかく描かれています。



【春さんのスケッチブック】作：依田逸夫 絵：藤本 四郎

【小学校高学年】

中学受験に失敗し元気のないツヨシは、春休みのある土曜日の朝、父さんとケンカして家出をする。長野県に住む春おばさんをたずねたツヨシは、おばさんの60年以上も前の、秘密を聞く……。



【ぼくの羊をさがして】作・絵：ヴァレリー・ハブズ 訳：片岡 しのぶ

【小学校高学年】

りっぱな牧羊犬になるために、ひとりぼっちのボーダー・コリー、ジャックは旅に出た。けなげな子犬の姿が胸をうつ感動の物語。



【ヨハネスブルクへの旅】作：ピヴァリー・ナイドゥー 絵：橋本礼奈

【小学校高学年】

アパルトヘイト下の南アフリカ。黒人居留区に住む姉と妹が町へ旅をするあいだに、さまざまな矛盾に遭遇する。現在の社会や人間性についても、読み手の心に強く語りかける作品。